

2022年度埼玉縣市町村対抗戦兼県民総合スポーツ大会要項

1. 名 称 2022年度埼玉縣市町村対抗戦兼県民総合スポーツ大会
2. 主 催 (公財)埼玉県サッカー協会
3. 主 管 埼玉県社会人サッカー連盟
4. 協 賛 (株)モルテン
5. 開催期日 2023年2月5日(日)～2023年3月19日(日)
6. 競技会場 県内各地
7. 参加資格
 - ①. エントリーは、(公財)日本サッカー協会発行の選手証を持参している選手30名以内に限る。
 - ②. 市町村サッカー協会に所属するか、当該市町村に本拠を有する(在住・在勤)選手であること。
 - ③. 外国籍の選手については、エントリーは5名までとし、出場は3名までとする。
 - ④. 参加者は健康保険証を持参しスポーツ傷害保険に加入していることが望ましい。(主催者は、参加者の負傷、疾病の応急処置以外、一切の責任を負わない)
8. 試合規定

大会実施年度の(公財)日本サッカー協会競技規則による。
但し、以下の項目については特に本大会用として大会規定を定める。

 - ①. プレーの時間:70分(前・後半35分)
 - ②. ハーフタイムのインターバル:10分(前半終了から後半開始まで)
 - ③. 試合の勝者を決定する方法(70分で勝敗が決しない場合):PK方式にて決定する。但し決勝は20分の延長戦を行い、なお決しない場合はPK方式にて決定する。
延長戦に入る前のインターバル:3分
PK方式に入る前のインターバル:1分
PK方式が行われる場合は、競技者は監督の指示を受けるため、或いは飲水するため1分間程度自分のベンチ前へ行くことができるが、フィールドの外へ出る事は認められない。
 - ④. 交代できる数:11名

- ⑤. 交代要員の数: 11名
- ⑥. テクニカルエリア: 設置する。
戦術的指示はテクニカルエリア内からその都度ただ1人の役員が伝えることができる。
- ⑦. ベンチに入ることができる人数: 17名(交代要員11名、役員6名)
- ⑧. 主審は派遣。準々決勝戦までの副審はチーム帯同。準決勝、決勝の副審は派遣、第4の審判員を任命する。
- ⑨. アディショナルタイムの表示: 実施する。
- ⑩. 負傷した競技者の負傷の程度を確かめるために入場を許される役員の数: 2名
- ⑪. 退場を命じられた選手は、次の1試合に出場することができず、以後の処置については本大会フェアプレー・規律委員会で決定する。
- ⑫. 大会期間中警告が2回になった選手は次の1試合の出場を停止する。
- ⑬. 大会使用球: モルテン社製 検定球5号球 ヴァンタッジオ 4000 (品番 F5A4000)
- ⑭. 装身具: 一切の装身具の着用を禁止し、装身具を覆うテープの使用も不可とする

9. その他

【競技上の注意事項】

- ①. 試合開始90分前までに各チームは競技場へ到着し大会本部役員へ到着連絡をしてマネージャーズミーティング会場を確認して下さい。
- ②. 試合開始70分前にマネージャーズミーティングを実施する。メンバー表(4部提出)、選手証及びユニフォームのチェック, その他運営方法の確認等を行う。
- ③. 各チームは必ず正・副(異色)2着のユニフォームを必ず持参すること。写真でも可とするが、審判から確認を求められた場合は持参すること。
- ④. GKは2名以上登録すること。ただし、2人目以上のGKについては、フィールドプレイヤーとの兼任でもよい。
- ⑤. 本大会は無観客試合とする。

【注意事項】 ※ ユニフォームについて

大会実施年度の(公財)日本サッカー協会競技規則による。

但し、以下の項目については特に本大会用として大会規定を定める。

- ① ユニフォーム(シャツ・ショーツ・ストッキング)は正の他に副として、正と色彩(濃淡)が異なり判別しやすいユニフォーム色彩を参加申込書に記載し、各試合に必ず携行すること。
- ② ユニフォームの色彩、選手番号の参加申込締切日以後の変更は認めない。
- ③ ユニフォームについては、当て布で番号を変更する場合は同色の当て布で背番号の色も同色とし周囲をすべて縫いつけたもののみ認める。
- ④ アンダーシャツを着用する場合、着用するチーム全員が同色でなければならない。また、チーム内で半袖と長袖の両方を着用する場合、半袖でアンダーシャツを着用する時は、長袖と同色・同柄でなければならない。(同系色は認めない。)
- ⑤ アンダーショーツを着用する場合、その色はショーツの主たる色と同じでなければならない。またはタイツを着用する場合は、着用するチーム全員が同色でなければならない。(同系色は認めない。)
- ⑥ スリーブストッキング(カーフソックス)を履く場合は、ソックスは同色でなければならない。
- ⑦ ストッキングにテープまたは同様な材質のものを外部に着用する場合、着用する部分のストッキングの色と同じものでなければならない。
- ⑧ 2人目の GK がいない場合、「フィールドプレイヤー」が不測の事態(1人目のキーパーがレッドカードによる退場か負傷による退場により、試合を続けることができなくなった場合)により GK をする場合、必ずマッチミーティングで確認すること。
 - (1) 出場しているゴールキーパーの「ユニホーム」の着用を認める。
 - (2) なお、サブのフィールドユニホームが被らない場合は、サブのフィールドユニホームの着用も認める。
- ⑨ 広告の表示をしている場合は、ユニフォーム広告掲示申請書を提示すること。